



SoundPoint® IP 670

クイックユーザガイド

基本的な機能 電話機能のカスタマイズ

SIP 3.0.2 以降が電話に対応

詳細については、『SoundPoint IP 670 ユーザガイド』をご覧ください。このガイドは以下の URL から入手できます。

www.polycom.com/support/voicedocumentation/

©2008 Polycom, Inc. All rights reserved.
Polycom, Polycom ロゴ、および SoundPoint は、米国とその他の国における Polycom, Inc. の登録商標です。その他すべての商標は、それぞれの会社が所有しています。この文書中の情報は、予告なしに変更することがあります。

基本的な機能

発信

ハンドセットを使用する場合：
ハンドセットを取って番号をダイヤルするか、番号をダイヤルしてからハンドセットを取ります。

スピーカホンを使用する場合：
1. ハンドセットを置いたままで、次のいずれかを押します。



- 回線が割り当てられているラインキー
- [**通話**] ソフトキー

2. 番号をダイヤルします。または、番号をダイヤルしてから [**呼出**] ソフトキーを押します。

オプションのヘッドセットを使用する場合：

1. ヘッドセットを接続して、次のいずれかを押します。

- 回線が割り当てられているラインキー
- [**通話**] ソフトキー


2.  を押します。
3. 番号をダイヤルします。または、番号をダイヤルしてから  を押します。

呼び出し中に、**スピーカホンキー**または**ヘッドセットキー**を押すか、または**ハンドセット**を取って、ハンドセット、ヘッドセット、ハンズフリーのモードを切り替えることができます。

受信

ハンドセットを使用する場合：
ハンドセットを取ります。

スピーカホンを使用する場合：
次のいずれかを押します。

-  または
- 該当するラインキー、または
- [**応答**] ソフトキー

オプションのヘッドセットを使用する場合：


 を押します。

着信を無視するには、次の操作を行います。
[**拒否**] ソフトキーまたは [**応答拒否**] キーを押します。


通話の終了

ハンドセットを使用している場合：
ハンドセットを置くか、[**終了**] ソフトキーを押します。


スピーカホンを使用している場合：


 を押すか、[**終了**] ソフトキーを押します。

オプションのヘッドセットを使用している場合：


 を押すか、[**終了**] ソフトキーを押します。


マイクのミュート

通話中に  を押します。ミュートは、ハンドセット、ヘッドセット、ハンズフリーのどのモードにも適用されます。ミュートがオンになっている間でも、他のすべての参加者の通話を聞くことができます。他の参加者には、あなたの声は聞こえません。


ミュートをオフにするには、 をもう一度押します。

通話の保留と再開

通話中に  または [**保留**] ソフトキーを押します。



通話を再開するには、 をもう一度押すか、[**再開**] ソフトキーまたはラインキーを押します。

リダイヤル

最後にダイヤルした番号に電話をかけるには、 または [**リダイヤル**] ソフトキーを押します。

通話の転送

通話中の転送を行うには、次の操作を行います：

- 通話中に  または [**転送**] ソフトキーを押します。現在の通話は保留状態になります。
- 転送先に通話を発信します。通話の転送をキャンセルするには、[**取消**] ソフトキーを押します。保留中の通話が再開されます。
- 呼出音が鳴っているとき、または転送先の参加者と会話した後に、 または [**転送**] ソフトキーを押します。

転送先の参加者と会話しないで、通話を自動的に転送することもできます。手順1の後に、[**ブラインド**] ソフトキーを押します。次に手順2を実行します。

通話の着信転送

通話の着信転送をオンにするには：

- 待機画面で、[**転送**] ソフトキーを押します。
- 有効にする転送のタイプを次から選択します。
 - 常時 - すべての着信を転送する
 - 無応答 - すべての不応答の着信を転送する
 - 取り込み中 - 通話中の場合に着信を転送する
- 転送先の番号を入力します。[無応答]を選択した場合は、転送する前の呼出音の回数を入力します。
- [**有効**] ソフトキーを押します。

通話の着信転送をオフにするには：


- 待機画面で、[**転送**] ソフトキーを押します。
- 無効にする転送のタイプを選択します。
- [**無効**] ソフトキーを押します。


通話の着信転送機能は共有回線では使用できません。共有回線が設定されている場合は、機能やメニューオプションが異なる場合があります。

短縮ダイヤル

ラインキーに割り当てられている連絡先に発信するには、対応するラインキーを押します。短縮ダイヤルインデックスを変更するには、「**連絡先リストの更新**」を参照してください。

応答拒否の使用

通話の応答を拒否するには、 を押します。すべてのラインに[応答拒否]アイコンが表示され、応答拒否が有効であることを示します。応答拒否を無効にするには、

 をもう一度押します。

応答拒否が設定されている場合は、機能が異なる場合があります。

会議のホスティング*

会議をホストするには、次の操作を行います：

1. 最初の参加者に通話を発信します。
2. 最初の参加者が応答した後に、
[Conference] または [会議] ソフトキーを押します。現在の通話は保留状態になります。
3. 2 番目の参加者に通話を発信します。
4. 2 番目の参加者が応答したら、
[Conference] または [会議] ソフトキーを押します。これで、すべての参加者が会議に参加します。
次のいずれかの操作が可能です。
 - 会議を保留するには、[保留] ソフトキーを押します。会議を再開するには、[再開] ソフトキーを押します。
 - 会議を終了するには、[終了] ソフトキーを押します。別の参加者の接続は維持されます。
 - 保留中に会議を 2 つの通話に分離するには、[回線の切り離し] ソフトキーを押します。

アクティブな会話と保留中の会話がある場合、[会議に参加] ソフトキーを押して 3 者間の会議を開催できます。

* 会議は、システム管理者が設定するオプションの機能です。機能やメニューオプションが異なる場合があります。

ボイスメールへのアクセス*

ボイスメールメッセージがある場合は、電話機前面の Message Waiting インジケータや、個々のラインのインジケータが点滅し、通常のダイヤルトーンではなく連続したダイヤルトーンが聞こえます。

ボイスメッセージを聞くには、次のようになります：

1. [Messages] を押します。
2. 音声案内に従って、メッセージを聞きます。

* ボイスメールは、システム管理者が設定するオプションの機能です。機能やメニューオプションが異なる場合があります。

通話履歴の使用

不在着信、受信、発信を確認するには、次の操作を行います：

1. [Directories] を押し、[通話履歴] を選択して [不在着信]、[受信履歴]、[発信履歴] のいずれかを選択します。
 2. 履歴から通話を選択します。次のいずれかの操作が可能です。
 - その番号に発信するには、[呼出] ソフトキーを押します。
 - ダイヤルする前に番号を変更するには、[編集] ソフトキーを押します。
- [その他] ソフトキーを押すと、次の操作を行うこともできます。
- リストから通話履歴を削除するには、[消去] ソフトキーを押します。
 - 連絡先を連絡先リストに保存するには、[保存] ソフトキーを押します。
 - 通話の詳細情報を表示するには、[情報] ソフトキーを押します。

電話機能のカスタマイズ

連絡先リストの更新

連絡先を追加するには、次の操作を行います：

1. [Directories] を押し [連絡先リスト] を選択します。
2. [その他] ソフトキーを押し、[追加] ソフトキーを押します。
3. 連絡先の情報を入力します ([上] と [下] の矢印キーを使用してフィールド間をスクロールします)。
 - (オプション) 連絡先の氏名を入力します。数字モード、大文字と小文字のモードを切り替えるには、[1/A/a] ソフトキーを押します。
 - (必須) 連絡先の電話番号を入力します。
 - (オプション) 短縮ダイヤルインデックス番号を変更します。連絡先が次の番号に自動的に割り当てられます。
 - (オプション) 呼出音のタイプを設定します ([呼出音のタイプの変更] を参照)。
4. [保存] ソフトキーを押します。

通話履歴から連絡先リストに連絡先を追加することもできます ([通話履歴の使用] を参照)。

連絡先を編集するには：

1. [Directories] を押し [連絡先リスト] を選択します。
2. 情報を更新する連絡先までスクロールして、[編集] ソフトキーを押します。
3. 連絡先の情報を更新します。更新できる情報については、前の項の手順 3 を参照してください。
4. [保存] ソフトキーを押します。

連絡先を検索するには：

1. [Directories] を押し [連絡先リスト] を選択します。
2. [検索] ソフトキーを押します。連絡先の名前の先頭の数字文字を入力し、[検索] ソフトキーをもう一度押します。

スピーカと着信音の調整

スピーカの音量を調整するには、次の操作を行います：

- 通話中に  を押します。

着信音の音量を調整するには、次の操作を行います：

- 電話機を使用していないときに

 を押します。

呼出音のタイプの変更

着信を知らせる呼出音を変更できます。

着信を知らせる呼出音を変更するには、次の操作を行います：

1. [Menu] を押し [設定] > [基本] > [呼出音のタイプ] を選択します。
2. 使用する呼出音のタイプまでスクロールします。選択する前に呼出音を聞くには、[再生] ソフトキーを押します。
3. [選択] ソフトキーを押します。

呼出音が鳴らないように選択している場合は、ラインキーまたは [応答] ソフトキーを押して着信に応答してください。

連絡先ごとに異なる呼出音を選択できます。

連絡先別に呼出音を設定するには、次の操作を行います：

1. [Directories] を押し [連絡先リスト] を選択します。
2. 連絡先を検索します ([連絡先リストの更新] を参照)。
3. [編集] ソフトキーを押し、[低] 矢印キーを使用して [呼出音のタイプ] までスクロールします。
4. [設定] > [基本設定] > [呼出音のタイプ] で使用可能な呼出音に対応する番号を入力します。
5. [保存] ソフトキーを押します。


自動ヘッドセットモード

常にヘッドセットを使用するユーザは、すべての通話をヘッドセットで行うことができます。

自動ヘッドセットモードを有効にするには、次の操作を行います：

1. [Menu] を押し [設定] > [基本設定] > [環境設定] > [ヘッドセット...] > [ヘッドセットの設定...] を選択します。
2. 矢印キーを使用し、[選択] ソフトキーを押して自動ヘッドセットモードを有効にします。

自動ヘッドセットモードを無効にするには、手順 1 と 2 を繰り返します。

自動ヘッドセットモードをアクティブにするには、 を 2 回押します。



 POLYCOM
TOGETHER, GREAT THINGS HAPPEN.